

第35回環境システム研究論文発表会プログラム(2007年10月4日現在)

研究論文発表会プログラムー1編の発表時間(討議時間を含む)

全文審査部門(略号A) 20分

アブストラクト審査部門(略号B) 15分

ポスターセッション:1日目の昼食と同時並行して120分の発表を行います。

*印は「提案型」論文です。

なお、当日の発表会場、座長、発表者、発表順序等につきましては、都合により変更される場合がありますのでご了承ください。

第35回環境システム研究論文発表会 セッション構成

	第一会場 311教室(1階)	第二会場 312教室(1階)]	第三会場 321教室(2階)
13日(土)			
9:50-9:55	開会挨拶 (細川委員長・長岡実行委員長)		
10:00-12:00	環境意識	バイオマス	上水・水供給
12:00-14:00	昼食・ポスターセッション:ポスター会場 4階メモリアルホールA		
14:00-15:15	環境教育	エネルギー	水資源
15:25-16:45	環境政策	交通環境	企画セッション2 (15:25-17:45)
16:50-17:45		熱環境	
18:00-19:30	懇親会:14号館2Fカフェテリア CAFE SORA		
14日(日)			
9:30-10:50	企画セッション3	環境解析・評価(1)	水環境(1)
11:00-12:00	環境経済	環境解析・評価(2)	水環境(2)
12:00-13:00	昼食・休憩		
13:00-15:10	環境管理	温暖化対策・影響(13:00-14:40)	廃棄物管理・処理
15:20-16:35	下排水処理・管理	企画セッション1(14:50-16:35)	農林業
16:40-16:50	閉会挨拶(片谷幹事長)		

10月13日(土)

9:50~9:55 第1会場(311教室)にて開会挨拶(細川恭史委員長・長岡裕実行委員長)

第1会場(311教室(1階))

10:00~12:00 [環境意識] 座長:一ノ瀬 俊明(国立環境研究所)

A01 再生可能エネルギー設備導入が市民の環境配慮行動に及ぼす影響 - 風力発電のケース -
(財)電力中央研究所 ○馬場健司・田頭直人

A02 科学技術のリスク要因に関する意識構造と情報共有のあり方 - 高レベル放射性廃棄物の地層処分問題を事例として -

慶應義塾大学 ○水上象吾、東京経済大学・慶應義塾大学 西田奈保子

A03 地方部における定住意向と社会生活環境の関係に関する考察 - 住民のライフステージに着目して -
鳥取大学 ○谷本圭志・森健治

- A04 人口減少高齢化地域における下水道整備後の家計の接続行動に関する研究
鳥取大学 ○細井由彦、境港市役所 灘英樹、鳥取大学 増田貴則
- A05 意識変化と発達段階から見た環境意識に関する性差
東京大学大学院 ○三阪和弘・小池俊雄
- A06 京都タワーのイメージ変遷に関する研究
日本通運株式会社 ○稲本健太郎、近畿大学 岡田昌彰

12:00～14:00 昼食・ポスターセッション(ポスター会場:4階ホールA)

14:00～15:10 [環境教育] 座長: 藤田 壮 (国立環境研究所)

- A07 万博記念公園における大学生を対象とした体験型環境教育の実践と効果把握
大阪大学大学院 ○齊藤修・松浦 洋平、NPO 法人野と森の遊び文化協会 逸見祐司、大阪大学大学院 山本祐吾・盛岡通
- A08 大学におけるISO14001活動の現状分析、活動の改善方法に関する研究
滋賀県立大学 ○肥田真梨子・金谷健
- B01 アメリカの大学におけるサステナブルキャンパス活動内容の実態調査
東京大学大学院 ○入谷和範・荒巻俊也・花木啓祐
- B02 環境保育 試論と地域環境
片瀬小学校 PTA サークルでのひら島 廣田修

15:25～16:45 [環境政策] 座長: 二渡 了 (北九州市立大学)

- A09 生物多様性保全政策の実施状況と課題ー都道府県に対する調査結果からー
福山市役所 ○山本悠二、岡山大学大学院 谷口守・松中亮治
- A10 河川流域整備事業の合意形成過程における当事者と行政間の問題構造
和歌山大学大学院 ○高島太郎、中島敦司・山本将功
- A11 川崎エコタウンでの都市・産業共生の展開に向けての技術・政策システム
国立環境研究所 藤田壮、東洋大学大学院 ○長澤恵美里・大西悟・杉野章太
- * A12 WebGIS データベースを用いた循環型施設を中核とする地域循環支援システムの提案
東洋大学 ○村野昭人、国立環境研究所 藤田壮、東洋大学大学院 長澤恵美里

18:00～19:30 懇親会 (14号館2Fカフェテリア・CAFE SORA)

第2会場 (312教室(1階))

10:00～11:50 [バイオマス] 座長: 玄地 裕 (産業技術総合研究所)

- B03 バイオマス資源利用の生態系に及ぼす影響に関する一考察
茨城大学 小林久
- B04 栽培系バイオマス由来のバイオエタノール活用による二酸化炭素排出削減ポテンシャルの推計
東京大学大学院 ○加用千裕・荒巻俊也・石井暁・花木啓祐
- B05 廃棄物産業連関表を用いた和歌山県での廃食用油のバイオディーゼル燃料化に関する分析
日本システム技術株式会社 久松利光、和歌山大学 ○葛西真緒・吉田登
- B06 バイオ燃料の利用拡大が環境・経済に及ぼす影響に関する研究
名古屋大学大学院 ○足立信太郎・白川博章・井村秀文
- B07 バイオマスタウン構想実施事例における効率性評価
北九州市立大学大学院 ○坂本直子・二渡了・乙間末廣
- B08 Distinguishing the features of Japanese biomass town projects and identifying its direction
Osaka University ○Leon Suematsu Mario, Nakakubo Toyohiko, Dang Thanh Tu, Morioka Tohru

- A13 小地域内で廃棄物・バイオマス由来の電力・熱を融通する地域エネルギー供給による効果の算定システムの構築
大阪大学大学院 ○横井隆志・山本祐吾・齊藤修・盛岡通

11:50～14:00 昼食・ポスターセッション(ポスター会場:4階ホールA)

14:00～15:00 [エネルギー] 座長: 亀卦川 幸浩 (明星大学)

- B09 北九州市新規熱供給地区におけるコージェネレーションシステムの導入効果の評価と整備戦略に関する研究
吉林建築工程学院 ○韋新東、北九州市立大学 松本亨
- B10 緊急時対応と環境負荷低減を目的とした分散型エネルギー供給システムの構築と総合評価
立命館大学大学院 ○田丸裕昭・天野耕二
- B11 戸建住宅における太陽光発電と太陽熱給湯のエクセルギー評価
群馬大学 ○平野勇二郎・稲村實
- B12 省エネ家電の普及による温室効果ガス削減効果の将来予測
北九州市立大学大学院 ○三島知行・松本亨

15:25～16:35 [交通環境] 座長: 倉田 学児 (京都大学)

- A14 住宅地タイプに着目した交通環境負荷の時系列分析
岡山大学大学院 中道久美子・○橋本晋輔・谷口守・松中亮治
- A15 都市構造と旅客交通からの大気環境負荷物質排出量の関連に関する横断的研究
京都大学大学院 ○明石修・松岡謙
- B13 大気汚染から見た山梨県における交通システムの改善策
山梨大学大学院 ○青柳舞・北村真一、桜美林大学 片谷教孝
- B14 貨物流動のモーダルシフトによる環境負荷軽減の可能性と効果
山梨大学大学院 ○小林一成・北村真一、桜美林大学 片谷教孝

16:50～17:45 [熱環境] 座長: 岡村 聖 (名古屋産業大学)

- A16 川崎市におけるクールシティ施策の温暖化対策効果の算定システムの基本設計
東洋大学大学院 ○土田えりか、国立環境研究所 藤田壮・中山忠暢、(株)三菱総合研究所 角田智彦、JFE スチール(株) 高橋克則
- A17 都市空間情報基盤不足地域における熱環境評価の試み
国立環境研究所 ○一ノ瀬俊明、千葉大学大学院 白木洋平、国立環境研究所 松本太、重慶大学 盧軍、東京大学大学院 花木啓祐
- B15 屋上緑化用の底面灌水型緑化基盤の表面温度比較と蒸発散特性
和歌山大学大学院 ○大竹雄平・山田宏之

18:00～19:30 懇親会 (14号館2Fカフェテリア・CAFE SORA)

第3会場 (321教室(2階))

10:00～11:50 [上水・水供給] 座長: 松本 亨 (北九州市立大学)

- A18 実数値 GA を応用した漏水発生シミュレーションモデルに関する研究
首都大学東京大学院 稲員とよの・○片岡麻希・小泉明・荒井康裕
- A19 数量化理論を用いた水道管路システムの安全性評価に関する研究
首都大学東京大学院 小泉明・○荒井康裕・稲員とよの、福岡市水道局 新谷政秋・中野直樹
- A20 ODA 水供給プロジェクトにおける自立発展性評価に関する手法の開発～フィリピンの事例から～
立命館大学大学院 ○中園隼人・山田淳・Victor S. Muhandiki・伊藤章夫・小林祐太・村上創一

- A21 発展途上国におけるODA水供給プロジェクト受益者の家計収入及び料金体系が水使用量に与える影響
立命館大学大学院 ○伊藤章夫・山田淳・Victor S. Muhandiki・中園隼人・清水聡行・松原正典
- B16 ODA 水供給プロジェクトにおける受益者の水源選択に関する研究
立命館大学大学院 ○榊原正剛・山田淳・Victor S. Muhandiki・小林祐太
- B17 ODA 水供給プロジェクトを対象としたインパクト評価とその国別、プロジェクト別特性比較
立命館大学大学院 ○村上創一・山田淳・Victor.S. Muhandiki・伊藤章夫・小林祐太・西田太一

11:50~14:00 昼食・ポスターセッション(ポスター会場:4階ホールA)

14:00~15:15 **【水資源】 座長: 吉田 登 (和歌山大学)**

- A22 Estimating the benefits of pastureland conservation through water supply improvements in mongolia
広島大学大学院 ○小松悟、早稲田大学大学院 松岡俊二、広島大学大学院 田中勝也
- A23 中国における水権取引と地域開発
名古屋大学大学院 ○石峰・井村秀文・東修・曹?、総合地球環境学研究所 大西暁生
- A24 都市内自己水源の有効活用に向けた水資源配置に関する基礎的検討-活動特性の異なる複数の地区を対象として-
岡山大学大学院 ○氏原岳人・谷口守・毛利紫乃・小野芳朗、東京大学大学院 古米弘明
- B18 首都圏の人口急増に対応した水資源確保にかかわる水政策形成の分析
国土技術政策総合研究所 福田晴耕・○藤田光一・長野幸司・小路剛志

15:25~17:45 **【企画セッション2】 オーガナイザ: 齋藤 修(大阪大学)**

- B19 アジアにおける循環型社会形成へ向けた研究デザイン
大阪大学サステナビリティサイエンス研究機構 ○原圭史郎、大阪大学大学院 齋藤修、大阪大学サステナビリティサイエンス研究機構 山口容平・ヤバルヘルムート、大阪大学大学院 盛岡通
- B20 Analysis on Eco-Industrial Park for promoting Circular Economy in China -Comparative study in Shanghai, Suzhou and Baotou-
Osaka University Res. Inst. for Sustainability Science ○Haiyan ZHANG・Keishiro HARA・Yohei YAMAGUCHI・Helmut YABAR, Graduate School of Engineering Osaka University Osamu SAITO・Yugo YAMAMOTO, Tohru MORIOKA
- B21 中国における資源循環拠点形成の現状と課題: 青島市と北九州市の国際比較からの含意
北九州市立大学 ○松本亨・劉娟、地球環境戦略研究機関 小柳秀明・荻原朗
- B22 アジア地域における発展段階の違いに応じた持続可能なエネルギー・資源循環シナリオ構築に向けて -上海市とホーチミン市の家庭部門を対象として-
大阪大学大学院 ○齋藤修・和田直樹、大阪大学サステナビリティ・サイエンス研究機構 原圭史郎、大阪大学大学院 山本祐吾・下田吉之・盛岡通
- B23 ノンタブリ県都市農村隣接地域における土地利用および資源循環利用に関する研究
東京大学地球持続戦略研究イニシアティブ ○平松あい・原祐二・関山牧子・本多了
- B24 中国農村部の経済発展に応じたバイオマス利用システムの高度化による地域発展モデルの構築
大阪大学大学院 ○中久保豊彦・齋藤修・山本祐吾・盛岡通
- B25 Toward sustainable biomass use in rural provinces of Vietnam's Mekong River Delta
Graduate School of Engineering, Osaka University ○Dang Thanh Tu, Osamu Saito, Tohru Morioka
- B26 富良野市における循環型農業の可能性-農業における投資エネルギー-
北海道大学サステナビリティガバナンスプロジェクト 辻宣行

総括討論

18:00~19:30 懇親会 (14号館2Fカフェテリア・CAFE SORA)

10月14日(日)

第1会場 (311教室(1階))

9:30~10:50 [企画セッション3] オーガナイザ: 鶴巻 峰夫(和歌山高専)

- B27 環境システム研究成果の実務的利用に向けた環境整備のための提案
和歌山工専 ○鶴巻峰夫、八千代エンジニアリング 星山英一・檀智之
- B28 木質建材の低環境負荷化に向けた環境システムの思考の適用
積水化学工業(株) ○中島古史郎、東洋大学 村野昭人、国立環境研究所 藤田壮
- B29 エコドライブ及びアイドリングストップによるCO2削減に関する考察
フリー・コンサルタント ○柳沢満夫、(株)トーニチコンサルタント 松尾幸徳
- B30 自治体におけるEMS運用の適用と課題
八千代エンジニアリング(株) ○中田泰輔・篠文明・檀智之・吉原哲・遠山貴之
- 総括討論

11:00~12:00 [環境経済] 座長: 大野 栄治 (名城大学)

- A25 流域圏水質保全に関する持続的産業構造の評価:農業投入構造と地域間交易の効果
京都大学大学院 木山正一
- A26 生活の質(QOL)に着目した都市再生のための公共投資配分の検討
山梨大学大学院 武藤慎一、大阪工業大学大学院 ○徳政明洋、滋賀県庁荻谷ダム建設事務所 伊藤聖晃、大阪工業大学 岩崎義一
- A27 旅行費用法および仮想市場法を用いた混合型環境評価モデルの構築
政策研究大学院大学 奥山忠裕

12:00~13:00 昼食

13:00~15:10 [環境管理] 座長: 内海 秀樹 (京都大学)

- B31 持続可能な地域社会の物的構成—フォローアップ—
日本上下水道設計(株) 水谷潤太郎
- B32 港湾・空港工事におけるグリーン調達に伴う環境負荷低減効果の評価手法について
国土技術政策総合研究所 ○渋谷和之、(財)沿岸技術研究センター 酒井洋一
- A28 持続可能な商業施設立地・都市構造検討のためのマーケットCO2排出量の提案-商品搬入・購買行動に着目して-
岡山大学大学院 ○横山大輔・谷口守・松中亮治
- A29 地方自治体における統合環境負荷推計ツール開発と滋賀県への適用
京都大学大学院 ○五味馨、立命館大学 島田幸司、京都大学大学院 松岡譲
- A30 PRTRデータとCO2排出量による環境効率の計測-国内自動車製造企業の実証分析-
広島大学大学院 ○藤井秀道・金子慎治、(社)環境情報科学センター 川原博満、広島大学大学院 金原達夫
- A31 企業におけるリスク対応と環境対応の相関分析
大阪大学大学院 ○岡野雅通・松井孝典・松村憲一・加藤悟・織田朝美・山本祐吾・齊藤修・盛岡通
- *A32 助言生産としてのリスク評価管理技術の展望
産業技術総合研究所 東海明宏

15:20~16:35 [下排水処理・管理] 座長: 鈴木 武 (国土技術政策総合研究所)

- A33 コンジョイント分析を用いた下水処理水によるせせらぎ水路の多面的な便益の評価
国土技術政策総合研究所 山縣弘樹・○山中大輔、(財)滋賀県下水道公社 荒谷裕介、国土技術政策総合研究所 南山瑞彦

- A34 持続可能な上下水道システム構築へ向けた総合評価手法
(株)クボタ ○木村昌弘、京都大学大学院 伊藤禎彦
- A35 市街地排水浄化施設の機能評価に関する事例研究
立命館大学大学院 ○豊田惣一郎・山田淳、日本上下水道設計(株) 永岡佑一、立命館大学大学院 今堀剛志、滋賀県湖南中部流域下水道事務所 村田康弘
- B33 下水乾燥汚泥の高効率流動床ガス化による二酸化炭素誘発量の削減効果に関する分析
和歌山大学 ○渡部隼・吉田登

16:40～ 閉会挨拶(片谷幹事長)

第2会場(312教室(1階))

9:30 ～10:50 [環境解析・評価(1)] 座長: 藤原 健史 (岡山大学)

- A-36 人口・世帯構成と環境負荷発生量の係わりについて
野村総合研究所 山下隆久、国立環境研究所 ○金森有子、京都大学大学院 松岡譲
- A-37 共分散構造分析を用いた「地域環境力」形成要因に関する研究
北九州市立大学大学院 ○福島緑・松本亨
- *A-38 SECI モデルおよびオントロジー工学技術の適用による環境対応のナレッジマネジメントモデルの考察
大阪大学大学院 ○松井孝典・津田 智行、防衛施設周辺整備協会 森長誠
- A-39 全世界における鉄フローの定量化に関する研究
京都大学大学院 ○藤森真一郎、ムカイ商店 梶井正志、京都大学大学院 松岡譲

11:00 ～12:00 [環境解析・評価(2)] 座長: 川原 博満 (環境情報科学センター)

- B-34 都市建設に関連するマテリアルストック分析における地理情報システムの活用
和歌山大学 谷川寛樹
- B-35 複数年の建築物 GIS データベースを用いた資材量推計および耐用年数推計に関する研究～和歌山市中心部におけるケーススタディー～
和歌山大学大学院 ○東岸芳浩・谷川寛樹、国立環境研究所 橋本征二
- B-36 LCA を用いた北九州エコタウン事業の環境負荷削減効果の推計
北九州市立大学 ○勝原英治・松本亨・鶴田直
- B-37 GIS を応用した HEP(ハビタット評価手続き)分析の提案
日本ミクニヤ(株) ○吉沢麻衣子、武蔵工業大学 田中章

12:00～13:00 昼食

13:00～14:40 [温暖化対策・影響] 座長: 原沢 英夫 (国立環境研究所)

- *A-40 開発途上国における気候変動への適応策に関する国際枠組みについて
茨城大学大学院 ○竹本明生・三村信男
- A-41 温暖化政策支援モデルのための全球水資源影響関数の開発
国立環境研究所 ○花崎直太・増富祐司・高橋潔・脇岡靖明・原沢英夫、京都大学大学院 松岡譲
- B-38 改質硫黄固化体によるセメントコンクリート代替に伴う二酸化炭素排出削減効果
新日本石油(株) ○井上陽佳、立命館大学 天野耕二
- B-39 四国を対象とした温暖化による高潮浸水領域の変化の見積
国土技術政策総合研究所 鈴木武
- B-40 地球温暖化による熱中症に対する統計的生命の価値の計測
名城大学 大野栄治・○劉佳琦
- B-41 海面上昇によって消失する砂浜のレクリエーション価値の計測
名城大学 大野栄治・○佐尾博志

14:50~16:35 [企画セッション1] オーガナイザ: 原沢 英夫(国立環境研究所)

- B-42 持続可能な発展の指標の策定状況と長期ビジョン・シナリオ研究における利用可能性
国立環境研究所 ○田崎智宏・亀山康子・橋本征二・森口祐一・原沢英夫
- B-43 環境シナリオ・ビジョンおよびその作成方法のレビューと2050年の社会・環境像
国立環境研究所 ○増井利彦・脇岡靖明・金森有子・原沢英夫
- B-44 2050年二酸化炭素排出量70%削減に向けたシナリオ構築分析
国立環境研究所 ○藤野純一・増井利彦・甲斐沼美紀子、京都大学大学院 松岡譲、みずほ情報総研(株) 榎原友樹・日比野剛
- B-45 地域の持続性シナリオ
筑波大学 ○福島武彦・宇賀達哉
- B-46 AB35056 SASアプローチを基にした自治体環境行政のためのシナリオ構築プロセスの設計
国立環境研究所 ○橋本禅・藤田壮・中山忠暢・徐開欽

16:40~ 第1会場(311教室)にて閉会挨拶(片谷幹事長)

第3会場(321教室(2階))

9:30 ~10:50 [水環境(1)] 座長: 西村 修(東北大学)

- A-42 閉鎖性水域での排出権取引における流入河川での水質変化の影響に関する考察—東京湾流域の下水処理場を対象として—
東京大学大学院 ○荒巻俊也・松本一城・石井暁・花木啓祐
- A-43 沖縄地方の赤土流出抑制に向けた流域経営システムの市場に関する研究
中央開発(株) ○宮本善和・成瀬研二、芝浦工業大学 松下潤
- *A-44 河川への影響という観点からの土壌・地下水汚染に関する管理の枠組の提案
中部建設協会 福田晴耕、国土技術政策総合研究所 ○藤井都弥子・藤田光一
- A-45 伊庭内湖を中心とする小中の湖の干拓前の状況と機能、維持管理手法に関する調査研究
滋賀県立大学大学院 ○松尾さかえ・井手 慎司

11:00~12:00 [水環境(2)] 座長: 荒巻 俊也(東京大学)

- A-46 アユの生息に適した河川環境の統計的解明
九州工業大学 ○鬼束幸樹、建設技術研究所 永矢貴之・白石芳樹、大分高専 東野誠・高見徹、延岡河川国道事務所 的場眞二、九州工業大学 秋山壽一郎、(株)トヨタプロダクションエンジニアリング 尾関弘明、みやこ町役場 中川由美子
- A-47 セスジュスリカを用いた都市域ノンポイント汚染の生態リスク評価に関する基礎的研究
立命館大学 ○市木敦之・山田淳・Victor S. Muhandiki・中園隼人・清水聡行・松原正典
- A-48 マグネシウム化合物を用いた浮上分離技術による植物プランクトン及び富栄養塩の除去
千葉工業大学 瀧和夫・関竜宏、(株)モノベエンジニアリング 物部長順

12:00~13:00 昼食

13:00~15:05 [廃棄物管理・処理] 座長: 松藤 敏彦(北海道大学)

- A-49 Evaluation system of environmental impacts for policy scenarios of municipal solid waste recycling in Kawasaki City
東洋大学大学院 ○WONG, Looi-Fang・藤田壮・柳奈保子・土田えりか
- A-50 地域ソーシャル・キャピタルを考慮した一般廃棄物処理事業の効率性評価—47県庁所在都市の比較分析—
名古屋大学大学院 ○川本清美・井村秀文
- A-51 プラスチック容器包装リサイクルが環境・経済に及ぼした影響に関する研究
福井河川国道事務所 ○酒井祐介、名古屋大学大学院 田畑智博・白川博章・井村秀文

- A-52 自動車リサイクル法施行が解体業者に及ぼした影響
滋賀県立大学 ○山口 健太郎・金谷健
- A-53 消費支出構造を考慮した家庭ごみ発生量推計モデルの開発
岡山大学大学院 ○藤原健史、京都大学大学院 松岡譲、国立環境研究所 金森有子
- A-54 都市由来のバイオマス廃棄物のエネルギー変換における技術や事業収支要因の不確実性が環境負荷や事業性に及ぼす影響の分析
(株)タクマ ○矢野貴之、和歌山大学 吉田登、大建工業(株) 曾田真也、和歌山大学 金子泰純、大阪大学大学院 山本祐吾

15:20~16:35 [農林業] 座長: 齋藤 修 (大阪大学)

- A-55 農業・廃棄物部門における CH₄ と N₂O の排出量とその削減ポテンシャルの将来推計
京都大学大学院 ○長谷川知子・松岡譲、国立環境研究所 花岡達也
- A-56 日本の青果物消費に伴う環境負荷とその削減ポテンシャルに関する評価
立命館大学 ○吉川直樹・天野耕二・島田幸司
- A-57 上層木を伐採しない雑木林における下刈りと落ち葉掻きが林床草本の生育に及ぼす影響
(有)フカダ商店 深田健二
- B-47 スギ・ヒノキ林を起源としたカメムシによる果樹食害の地理的要因分析
和歌山大学大学院 ○元森ひろ子・谷川寛樹、和歌山県農林水産総合技術センター 南方高志

16:40~ 第1会場(311教室)にて閉会挨拶(片谷幹事長)

ポスターセッション (10月13日(土)12:00-14:00 4階メモリアルホールA)

* ポスターは14日(日)の13時まで閲覧することができます。

- A-58 Evaluating The Ecosystem Services-Related Quality Of Life (E-QOL) Of Students In The Urban Areas
University of Osaka Emma ABASOLO・Takanori MATSUI・Osamu SAITO・Tohru MORIOKA
- B-48 淀川のヨシを通して地域の自然や人々の暮らしにふれる教材づくりについて
大阪市立姫里小学校 田明男
- B-49 人工林の木質バイオマスエネルギー供給と農業エネルギー需要の地理的分析
和歌山大学 ○妙中佐由理・上羽隼太・谷川寛樹・吉田登
- B-50 マルチレイヤー型地理情報配信システムの構築に関する研究
和歌山大学 ○門前沙希・谷川寛樹・江種伸之・吉野孝
- B-51 大都市における地下のマテリアルストックの推計に関する研究
和歌山大学 ○藤原梓・谷川寛樹、広島大学 金子慎治
- B-52 複数年の GIS データを用いた土木構造物の物質ストックの推定に関する研究
和歌山大学 ○稲津亮・谷川寛樹、国立環境研究所 橋本征二
- B-53 東京 23 区のヒートアイランド対策効果に及ぼす広域風の影響
電力中央研究所 ○田村英寿、東京都環境科学研究所 石井康一郎・横山仁・安藤晴夫、電力中央研究所 平口博丸、東京都環境科学研究所 佐々木啓行・市野美夏
- B-54 都道府県における産業廃棄物処理に伴う広域移動マイルーの推計とその経年変化
和歌山大学 ○忽那洋助・吉田登
- B-55 貯留高を用いた都市緑地の評価に関する研究
ジェイアール西日本コンサルタンツ(株) 多島秀司
- B-56 住宅ストック再生・活用を想定した分散型エネルギーシステム導入効果の試算

(株)明電舎 ○飯盛章太郎、北九州市立大学大学院 三島知行、吉林建築工程学院 韋新東、北九州市立大学 松本亨

B-57

都心における大規模緑地の暑熱緩和効果：風通しを中心として

(株)タム研究所 ○岡田信行、筑波大学大学院 安永紳也、国立環境研究所 一ノ瀬俊明、東京家政大学 片岡久美、国立環境研究所 松本太、千葉大学 白木洋平・原田一平